

いちき串木野市CKD予防ネットワークの概要

趣旨

- 慢性腎臓病(CKD)の重症化を予防するためには、健診等で腎臓の異常等が発見された患者を、かかりつけ医と腎臓等に関する専門医等が連携して診療すること(病診連携)が重要であることから、いちき串木野市で病診連携を運用していくための枠組み(「CKD予防ネットワーク」)を構築する

用語の定義

- **いちき串木野市CKD予防ネットワーク登録医(かかりつけ医)**
特定健診等に携わっている全ての医師のうち、いちき串木野市CKD予防ネットワークの趣旨に賛同し、健康かごしま21CKD連携医
県名簿に登録した医師又は市の登録を受けた医師
- **腎臓診療医**
健康かごしま21CKD腎診療医

ネットワークの流れ

- 原則として、市等から受診勧奨を受けた患者が、「CKD予防ネットワーク登録医(かかりつけ医)」を受診し、当該登録医から、「腎臓診療医」に紹介し、連携して診療を行うこととする。